# 審議会等の会議の記録

会議の名称	第2回 伊勢崎市都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定委員会
開催日時	令和6年11月5日(火) 午後3時00分~午後4時00分
開催場所	伊勢崎市役所 東館 5 階第 4 会議室
出席者氏名	(委員) 長野委員長、阿佐見委員、渋澤委員、関口委員、横澤委員、 中西委員、年代委員、栗田委員、石倉委員、井田委員、 松浦委員、上柿委員、園部委員、小島委員、町田委員 (事務局) 山田都市計画部長、田島都市計画部副部長、 大槻都市計画課長、小堀課長補佐、高坂係長、新船主査、 菊池主任
傍 聴 人 数	非公開
会議の議題	報告事項 (1)都市づくりの現況と課題 (2)伊勢崎市の都市づくりに関する市民アンケート調査 〜調査結果まとめ〜 協議事項 (1)改訂計画の将来ビジョン・都市づくりの基本的な考え方 (案)
会議資料の内容	・次第 ・資料1 都市づくりの現況と課題 ・資料2 伊勢崎市の都市づくりに関する市民アンケート調査 ~調査結果まとめ~ ・資料3 改訂計画の将来ビジョン・都市づくりの基本的な考え方 (案)  参考資料① 現況・課題 参考資料② 都市の現況・動向把握 参考資料③ 伊勢崎市の都市づくりに関する市民アンケート調査 調査結果報告書 参考資料④ 第3次伊勢崎市総合計画(長期ビジョン(基本構想)) について

- 1. 開会
- 2. 委員長あいさつ

#### 3. 議題

## 報告事項

(1) 「都市づくりの現況と課題」について 事務局から「都市づくりの現況と課題」に関する説明を 行った。

## (質疑・回答)

- ・DID内人口及び人口密度とDID面積の推移について、DID 内人口と面積が増加している。人口密度もDID内は一般 的に40人/ha以上とされているが、それ以下になってい る。
- →参考資料②により説明。令和2年度の国勢調査結果において、DIDの面積がかなり増加し、そこに含まれる人口も多かった。しかし、人口密度については、人口増加に対し面積の増加が著しかったため、一般的なDID内人口密度40人/haを下回った。このことより低密度な市街地が拡大したことがわかる。

会議における 議事の経過 及び発言の要旨

事務局から「伊勢崎市の都市づくりに関する市民アンケート調査~調査結果まとめ~」に関する説明を行った。

## (意見)

・公共交通機関の連携についてMaaSも検討していく必要がある。市民アンケートに含むのは難しかったが、今後留意していく必要がある。

## 協議事項

(1) 「改訂計画の将来ビジョン・都市づくりの基本的な考え方 (案)」について

事務局から「改訂計画の将来ビジョン・都市づくりの基本 的な考え方(案)」に関する説明を行い、事務局案のとおり 了承された。

## (質疑・回答)

・本計画の改訂にあたって、伊勢崎市としては人口フレームで見ていくのか、それとも地勢(産業、地形や自然の問題)を加味していくのか。

コンパクトシティの議論をしていくと優先的に人口フレームを使うことになるが、地勢は災害に直結するた

め、その方向性でシフトしていく自治体も多くある。 どちらを重要視して都市の集約化を図っていきたいの か紹介してほしい。

→基本的には、上位計画である群馬県の都市計画区域マスタープランにより、人口規模、商業の規模、産業の製造品出荷額の目安を踏まえて、都市の器を考えている。

また、伊勢崎市の人口トレンドの推計には国立社会保障人口問題研究所の推計値や伊勢崎市将来ビジョンの 策定時に独自で推計している。

伊勢崎市のまちづくりは人口、産業の両方を押さえていて、地域構造の分析もしている。 それらをベースに皆さんにご審議いただきたい。

- 4. その他
  - ・次回の開催予定 ほか
- 5. 閉会